

# 令和3年度 西多摩地域保健医療協議会 会議録

## 1 開催日時 書面開催

※令和3年11月2日（火曜日）に委員宛資料を送付し、意見書の提出をもって出席とした。

## 2 西多摩地域保健医療協議会委員

氏名	役職名	備考
玉木 一弘	一般社団法人西多摩医師会会長	
江本 浩	一般社団法人西多摩医師会副会長	
進藤 幸雄	一般社団法人西多摩医師会副会長	
加藤 裕正	一般社団法人東京都西多摩歯科医師会会長	
田中 三広	一般社団法人西多摩薬剤師会会長	
大友 建一郎	青梅市立総合病院院長	
松山 健	公立福生病院院長	
荒川 泰行	公立阿伎留医療センター院長	
室 愛子	医療法人財団岩尾会東京海道病院院長	
渋谷 清	公募委員	
秋間 利郎	公募委員	
小山 洋一	公募委員	
並木 茂	西多摩食品衛生協会会長	
押切 孝藏	にしたま環境衛生協会会長	
柴田 昌志	青梅労働基準監督署長	
霍田 和代	東京都訪問看護ステーション協会青梅支部長 (訪問看護ステーションあん所長)	
石川 明男	西多摩保健所特定給食協議会会長 (特別養護老人ホーム第二紫水園施設長)	
大野 順子	東京家政大学健康科学部看護学科准教授	
松月 弘恵	日本女子大学家政学部食物学科教授	
志田 保夫	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会会長	
古山 博大	西多摩郡民生児童委員協議会会長	
実森 浩明	青梅市立吹上小学校長	
新谷 太郎	羽村市立羽村第一中学校長	
副島 多光生	警視庁青梅警察署長	
下村 秀毅	東京消防庁青梅消防署長	
齋藤 剛一	青梅市健康福祉部長	
瀬谷 次子	福生市福祉保健部参事	
野村 由紀子	羽村市福祉健康部長	
川久保 明	あきる野市健康福祉部長	
福島 由子	瑞穂町福祉部長	

佐伯 秀人	日の出町いきいき健康課長	
大谷 末美	檜原村福祉けんこう課長	
菊池 良	奥多摩町福祉保健課長	
播磨 あかね	西多摩保健所長	
	合 計 34名	

(敬称略)

### 3 欠席委員

並木委員

### 4 議 事

(1) 会長互選

(2) 西多摩地域保健医療協議会会議体系、部会の設置について

(3) 西多摩保健医療圏地域保健医療推進プランの中間評価について

### 5 報告事項

(1) 令和2年度課題別地域保健医療推進プランについて

(2) 新型コロナウイルス感染症に対する保健所の対応状況について

(3) その他

### 6 意見のとりまとめについて

意見書は、「意見なし／事務局に一任」又は意見を記載する形式とし、全ての委員から意見書を提出いただき、議決事項は承認された。

(とりまとめ結果は別紙のとおり)

別紙 令和3年度西多摩地域保健医療協議会 意見とりまとめ

提出委員	意見	事務局回答
【議事（1）】会長互選		
事務局 まとめ	異議がなかったため、原案どおり「西多摩医師会会長 玉木 一弘」委員を会長に選任します。 副会長については、別途、玉木会長より「西多摩歯科医師会会長 加藤 裕正」委員を指名いただき、加藤委員には御承諾をいただきました。	
【議事（2）】西多摩地域保健医療協議会会議体系、部会の設置について		
玉木委員	広域行政圏であるが故にも、部会できめ細かい対応が可能なことは有益と存じます。	御意見ありがとうございます。
事務局 まとめ	異議がなかったため、原案のとおり本協議会の下に「保健福祉部会」、「生活衛生部会」及び「地域医療システム化推進部会」の3部会を設置します。 また、3部会の委員についても、原案のとおりとします。	
【議事（3）】西多摩保健医療圏地域保健医療推進プランの中間評価について		
玉木委員	<p>&lt;「1-1-2 がん対策」について&gt;                      達成度「やや遅れ」評価の内「がん対策」につきましては、域内検診実施施設数が少なく、基礎自治体の予算不足等あり、例えば胃内視鏡検診の導入等が都区内より立ち遅れています。                      また、女性の死亡原因上位の大腸がん検診受診率が低く、啓発活動が必要かと存じます。</p>	<p>御指摘のとおり、当圏域では地理的な要因による実施医療機関の制約や、市町村の予算上の制約といった課題がありますが、各市町村では受診率向上を図るべく、検診時の一時保育サービスや、受診した方への行政ポイントの付与、がん検診と特定健診の同時実施などを行っております。また、保健所では、8市町村・保健所連絡会等を通じて、新たな委託先医療機関の開拓による受診機会の確保や、都の補助金を活用した受診勧奨及び受診環境整備などを市町村に対し働きかけております。                      啓発活動については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、受診の勧奨と機会の確保に苦慮している状況ではありますが、感染状況が落ち着いて、健康まつりや成人式等の各種催事が実施されるようになった際には、リーフレットの配布等広報普及の実施を検討していきたいと思っております。</p>
加藤委員	コロナ禍にもかかわらず着実にプランが遂行されていると思います。	ありがとうございます。 今後とも皆様の御協力をよろしくお願いいたします。
渋谷委員	<p>&lt;「4 災害保健医療対策の推進」について&gt;                      「災害保健医療体制整備の推進」の中には特に障害者へのアプローチも入れてほしいです。</p>	災害保健医療体制整備の推進については、市町村が障害者や高齢者、乳幼児その他特に配慮を要する方への対応策を取っております。保健所では引き続き、市町村の災害時保健活動マニュアル作成への支援等の働きかけを通じて、配慮が必要な方への取組も推進していきます。

別紙 令和3年度西多摩地域保健医療協議会 意見とりまとめ

提出委員	意見	事務局回答
【議事（3）】西多摩保健医療圏地域保健医療推進プランの中間評価について ※前ページからの続き		
秋間委員	<p>&lt;「5 地域保健医療福祉の人材育成」について&gt;                      コロナ禍の中で難しい状況にあると思いますが、可能な限り押し進めていただきたい。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて、集合型研修等の中止や規模の縮小等の対応を余儀なくされておりますが、今後はWeb方式による開催を検討するなどして、引き続き人材育成の推進に努めて参ります。</p>
松月委員	<p>&lt;「3-4 食品の安全確保」について&gt;                      生活衛生部会が担当する事業の中に「3-4 食品の安全確保」があり、達成度の評価が「やや遅れ」となっています。                      課題等にも実務講習会の中止による事業者へのHACCPの周知の遅れが挙げられています。今後の実務講習会をZoomやYouTube等を活用して行うことを検討されていますか。                      保健所等が開催する講習会もオンラインやハイブリッド型が増えてきています。</p>	<p>令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、集合形式の講習会が中止を余儀なくされましたが、代わりに当所ホームページに講習会資料を掲載するなど、普及啓発を実施いたしました。                      今年度は、10月に給食施設対象者に対してオンライン講習会（Webex）を開催（計176名参加）するとともに、一般の営業者向けの講習会（感染対策に留意しつつ集合形式）を11月に計4回（計500名参加）実施しました。また、HACCP相談会についても、これまで計7回実施（計39名参加）しております。                      今後の実務講習会や普及啓発については、御提案いただいたZoomやYouTube等も含め、実施に当たっての課題を整理しつつ、効果的な方法を検討していきたいと考えております。</p>
野村委員	<p>&lt;「5 地域保健医療福祉の人材育成」について&gt;                      5. 地域保健医療福祉人材の育成の推進については、地域の事業所からの要望も多くあり、進めていく必要性を強く感じている。ただし、Web開催などでの実施について推進する必要があるため、集合型の実施にこだわらず、他の方法を選択して実施したことは、評価が「やや遅れている」となっていますが、よかったのではないかと思います。</p>	<p>グループワークやケーススタディ等の参加者同士で意見交換等を行う研修については、対面・集合型で行う方が高い効果が得られると思います。一方で、面積が広範な西多摩圏域の特性、及び感染対策に万全を期す観点から考えると、通信環境さえ整備すれば移動時間及び接触が不要で参加できるWeb方式についても、研修の内容や参加者によっては一定の需要や効果があると思います。令和3年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため急きょ集合型からWeb方式に切り替えた研修がありました。                      今後の開催方法については、研修の内容や参加者層等を考慮しつつ、効果的な方法を検討していきたいと考えております。</p>
事務局 まとめ	<p>いただいた御意見については、今後の進行管理において参考とさせていただきますので、引き続き皆様の御協力をよろしくお願いいたします。                      また、地域保健医療推進プランの「中間評価」については、原案のとおり承認とさせていただきます。</p>	

別紙 令和3年度西多摩地域保健医療協議会 意見とりまとめ

提出委員	意見	事務局回答
【その他御意見】		
大友委員	ご苦労さまです。	ありがとうございます。
渋谷委員	西多摩地域でのコロナ対策には他の地域とは異なる特徴はありましたでしょうか。	当圏域は人口当たりの高齢者施設数や療養病床を有する病院数等が多い、という地域特性があります。そのため、保健所では「新型インフルエンザ等感染症地域医療体制ブロック協議会」等を活用し、施設でのクラスター発生に備えた体制整備に努めております。その成果として、施設で陽性者が発生した際、濃厚接触者検査に公立病院や医師会の先生の協力をいただいたり、公立3病院の感染管理看護師に感染拡大防止指導を直接行っていただいたりするなど、地域の関係者が密接連携し協力して対応しております。
秋間委員	新型コロナの影響で多種多様な課題に直面している職員のみなさんに心より感謝申し上げます。	ありがとうございます。
窪田委員	西多摩地域において、保健医療に関してご尽力いただいている事を協議会のメンバーとなり知り得ることができました。私どもは小さな力ではありますが、皆様方とともに協力して、西多摩のためになるよう努力していかねばならない事を訪問看護事業者に伝えようと思っております。	ありがとうございます。 今後とも皆様の御協力をよろしく願いたします。
実森委員	推進プランにつきましては、小学校という立場からも重点的に取り組まなくてはいけないものがあると改めて感じさせられました。市内、地域内への情報提供も含め今後とも連携を深めていきたいと思っております。	ありがとうございます。 今後とも皆様の御協力をよろしく願いたします。
野村委員	保健所の皆様、コロナ対応につきまして本当にお疲れ様です。ありがとうございます。今後ともよろしく願いたします。	ありがとうございます。 今後とも皆様の御協力をよろしく願いたします。